

情報えひめ（財団からのお知らせ）【130号】



平成30年7月豪雨災害により犠牲になられた多くの方々に対しまして、心からお悔やみを申し上げますとともに、被災され今なお生活再建や事業再開にご苦勞を重ねておられる皆様方に衷心よりお見舞いを申し上げます。

当財団におきましては、愛媛県内で被災された事業者様の経営再建のご相談などにも積極的に対応していく考えですので、事業再開など復旧にめどがつかましたら、よろず支援拠点やビジネス・サポート・オフィスなどにお気軽にご相談いただきますようご案内いたします。

公益財団法人えひめ産業振興財団理事長 大塚岩男



今回の目次

◎イベント・募集情報等

- [1] 平成30年度 高度IT人材創出・育成研修のご案内
- [2] 研究開発助成金公募のご案内 ～三菱UFJ技術育成財団～
- ※ ちょっと「一服」、⑫ ～話の彩りに～

—[イベント・募集情報]—

◆ [1] 平成30年度 高度IT人材創出・育成研修のご案内

高度化する情報関連産業のニーズを踏まえ、実践かつ即戦力として活躍できる人材を育成するため、愛媛県の補助を受け、IT技術者の実務・技術両面のスキルアップにつながる高度IT人材創出・育成研修8講座を実施します。
なお、本事業には、賛助会費収入を財源として充てています。

- 1【講座名】IT技術者のための問題解決力
【実施日】2018年9月26日（水）～27日（木）2日間
【概要】自動車メーカー等で使われている問題解決のスキル、すなわち、問題発見、真因追求、解決策立案のスキルとそれらをA3一枚にまとめて、ストーリー立てた説明により周囲を動かすスキルをIT業界にアレンジして提供します。
実際の職場における問題・課題を扱いながらグループディスカッションを繰り返すことによりファシリテーション能力を向上させます。
- 2【講座名】IoTの動向把握とビジネス創造
【実施日】2018年10月3日（水）～4日（木）2日間
【概要】IoTビジネスを検討している企業の中堅層やIT技術者向けに、IoTの最新動向を理解します。さらに、LEGO(R) SERIOUS PLAY(R)メソッドとデザイン・シンキングのプロセスを用いて、ビジネス・アイデアをイメージ化し、具体的にビジネスを検討します。
- 3【講座名】IT技術者が知っておきたいネットワークセキュリティ対策
【実施日】2018年10月9日（火）～10日（水）2日間

【概要】企業のネットワークシステムにとって脅威となる、不正アクセス攻撃、情報漏えい、コンピュータウィルス被害など、その技術的な手法や動作などを理解し対策する方法を学習する研修です。

4 【講座名】 Raspberry Pi による IoT ことはじめ

【実施日】 2018年11月7日(水)～9日(金)3日間

【概要】 Raspberry Pi 3 を使って、Raspbian(Linux)のインストールから環境設定、Linuxの基本コマンド、Pythonという言語を使ってGPIOピンに接続したパーツ(LED、モーター)を制御、そしてネットワークでHTTPを介してRaspberry Piをコントロールする知識を習得する研修です。

5 【講座名】 ネットワーク運用管理実践

【実施日】 2018年12月17日(月)～18日(火)2日間

【概要】 社内外のシステムを管理するための基本を学びます。管理者のスキルや経験に依存するのではなく、管理するために必要な情報を整理し、日々の運用のなかで行うべき作業を体系的に学びます。また、管理するための情報を正しく取得するために、ネットワークの仕組みを正しく理解し、スキルを身に付けます。

6 【講座名】 Python によるディープラーニング入門

【実施日】 2019年1月16日(水)～17日(木)2日間

【概要】 第4次産業革命の主役の一つであるAIについて、そのキーワードである機械学習とディープラーニングの基礎をPython言語を使いながら学習します。
Googleがオープンソースで公開しているTensorFlowを使ってディープラーニングとはどんなものかを体験します。

7 【講座名】 IT業界におけるニーズ把握と提案

【実施日】 2019年2月21日(木)～22日(金)2日間

【概要】 システムの最上流である企画の部分にクローズアップして、1枚ものの簡単な企画提案書を作成し、提案営業等を実施できるスキルを具体的な演習を通じて身につけます。
また、顧客の真のニーズを見つけ出し、「顧客との接触の仕方」、「顧客ニーズの引き出し方」、「顧客が真に望む解決案の提示」といったスキルを習得し、顧客の心をつかむITソリューションを提示する方法を研修します。

※各講座共通

【場所】 テクノプラザ愛媛

【定員】 各講座15人(受講申込書により申込必要)

【受講料】 2日間15,000円/人、3日間22,500円/人(テキスト代込)

※詳細URL

<http://www.ehime-inet.or.jp/it/1054>

◆ [2] 研究開発助成金公募のご案内 ～三菱UFJ技術育成財団～

(三菱UFJ技術育成財団からのお知らせです。)

三菱UFJ技術育成財団は、技術指向型の中小企業の育成を通じて、我が国産業の発展並びに中小企業の経営高度化に貢献することを目的として、昭和58年に設立、発足しました。当財団では、このような目的を達成する事業の一環として、設立以来、新技術・新製品等の研究開発に対する助成金の交付事業を行っております。

今年度第2回目となる助成金の公募を、9月1日より10月31日まで実施します(最大300万円、交付決定時前払い)。新規性・独創性に富むプロジェクトのご応募をお待ちしております。

【研究開発助成金】

■応募資格者・プロジェクト

- ・新技術・新製品等を自ら開発し、事業化しようとする具体的な計画を持つ、設立または創業後もしくは新規事業進出後5年以内の中小企業または個人事業者。
- ・現在の技術から見て新規性のある研究開発プロジェクトで、原則として2年以内に事業化の可能性のあること。

■助成金額

- ・1プロジェクトにつき300万円以内 かつ 研究開発対象費用の1/2以下

■公募期間

- ・9月1日～10月31日

■選考方法

- ・学識経験者等で構成する当財団の審査委員会にて厳正かつ公平なる選考を行います。

詳細は以下リンク先もしくは応募要項をご覧ください。

<http://www.mutech.or.jp/subsidy/index.html>

尚、当財団では、助成金交付に加えて、より長期的な視野で支援する目的で、当財団が株式(最大500万円)を保有する事業も行っております。創業以降の成長ステージに対応する形で株主になることにより、長期的に支援して参ります。

【株式保有】

■対象企業

- ・当財団の助成金交付または債務保証を過去に受けた中小企業のうち、当財団の助成金交付または債務保証を受けた際のプロジェクトによる新技術・新製品等の開発及び事業化が実施され、成長が見込まれる者。

■保有額

- ・1社につき500万円以内(対象企業の議決権の過半数を超えない金額)。

■公募期間

- ・随時

■選考方法

- ・学識経験者等で構成する当財団の審査委員会にて厳正かつ公平なる選考を行います。

公益財団法人 三菱UFJ技術育成財団 萩 (TEL: 03-5730-0338)

◆ ※ ちょっと「一服」⑫ ～話の彩りに～

☆☆

高虎という人物は保守感覚の異常に鋭敏な人物で、かれの生涯はその感覚とその才能でできあがっているようなものであった。

(『街道をゆく』、⑦「甲賀と伊賀のみち」p.13) 【朝日文庫】

そのあと藤堂高虎が5か年間領主となって多少は回復した。高虎はさすがに戸田のような男ではなく、民政家としても相当評価していい。

*豊臣期、宇和島を領した戸田の民衆殺戮のあとを受けて

(『街道をゆく』、⑭「南伊予・西土佐の道」p.108) 【朝日文庫】

高虎は、土木家として日本土木史上、屈指のひとりといっていい。のち秀吉の大名になり、伊予の宇和島で八万三千石を領した。宇和島城はまったくのかれの作品だった。

(『街道をゆく』、?「紀ノ川流域」p.238) 【朝日文庫】

藤堂高虎(1556～1630年)は、関ヶ原の戦いの功績によりそれまでの宇和島に今治が加わり20万石の大大名になった。高虎は、主君(浅井長政、羽柴秀長、豊臣秀吉など)が次々に滅んだり亡くなり、主(あるじ)を頻繁にかえたため、生前から評価のわかれる人だったらしい。

最後は家康に仕え、津藩(三重県)を領した。大坂冬の陣の戦略のひとつとして、家康の密命をうけ堅牢な伊賀上野城を築くが、大阪城落城と同時にその城を取り壊す。司馬は、徳川家臣団から自らにかけられた疑念(身分不相応な築城による謀反)を払拭するため取り

